



**DATE:** 令和元年 7月 1日

国土交通省 天竜川上流河川事務所

## 開催！砂防・地すべり現場見学会 【大鹿小学校3、4年生】

### 開催概要

天竜川上流河川事務所では、「土砂災害防止月間」である毎年6月に、事業の周知と防災知識の普及を目的とした「砂防・地すべり現場見学会」を開催しております。

今回、大鹿村立大鹿小学校の申込みにより、次のとおり見学会を開催いたします。

日 時：令和元年 7月 11日（木）9：00～11：45（予定）

場 所：大鹿小学校（集合場所）、小渋川砂防出張所、近隣砂防工事現場等

参加者：大鹿村立大鹿小学校3年生、4年生 22名

※小雨決行ですが、天候等により行程が急遽変更となる場合がございます。

### 添付資料

見学会概要書（資料1）、行程表（資料2）、位置図（資料3）

### 取材について

#### 1. 配布先

伊那記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、飯田市記者クラブ

#### 2. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所

副所長 鈴木 豊

砂防調査課長 澤田 宗也 TEL:0265-81-6417 FAX:0265-81-6421

小渋川砂防出張所長 佐藤 靖 TEL:0265-39-2301

# 令和元年度 砂防・地すべり現場見学会 概要書 (大鹿小学校)

## 1. 概要

近年各地で大規模な土砂災害が発生し、人々の生活に大きな被害を与えています。

ここ伊那谷もまた、国内有数の急流河川が点在し、かつ、脆弱な地質構造を持つことから、「三六災害」など多くの土砂災害が発生してきました。

天竜川上流河川事務所では、土砂災害による被害の防止のため、砂防設備の整備と同時に、地域防災力向上のための取組を行っています。

その一つとして、土砂災害の危険性や伊那谷の地形、過去の災害を知り、実際の砂防設備を見て学ぶ機会として、地域の小学生を対象とした現場見学会を開催します。

## 2. 実施内容

参加者：大鹿村立大鹿小学校 3年生、4年生

日時：令和元年 7月 11日（木） 9：00～11：45（予定）

場所：①天竜川上流河川事務所 小渋川砂防出張所（下伊那郡大鹿村大河原 892）

②小学校近隣の工事現場及び砂防設備

（詳細は、[資料3「開催場所位置図」](#)をご参照ください。）

## 3. 留意事項

現場見学会は大雨等により中止となる場合がございます。事前に取材のご連絡をいただいた場合には、当日7時30分までに電話等にて中止のご連絡をいたします。

お問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所




小渋川砂防出張所 佐藤 靖

TEL：0265-39-2301

砂防調査課 澤田 宗也

TEL：0265-81-6417

## 令和元年度 大鹿小学校 砂防現場見学会

着	発	場所	行動	目的	現地状況等
—	9:00	大鹿小学校	・出発		
9:05	9:25	砂防ステーション	・挨拶・事業説明:5分 ・ビデオ学習:15分 ・模型を使った説明:5分 ・トイレ等:5分	・「砂防ってなーに？」を使用し、砂防事業の概略を理解してもらう ・昭和36年の災害で、大鹿村がどのような被害を受けたかを学ぶ	
9:40	9:55	滝沢第2砂防堰堤	・事業・工事概要説明:5分 ・現場関係者の話:10分	・砂防堰堤の仕組みや大きさ、作っている人たちの様子を知ってもらう	
10:10	11:20	塩川床固工群事業	・事業・工事概要説明:5分 ・現場関係者の話:10分 ・現場体験(※1):30分	・工事現場の見学を通じて、実際に何が行われているのかを知ってもらう ・普段関わる機会のない「現場内で行われているコト、モノ」へ直に触れ、体感してもらう 【重機に乗ってみよう】 【測量をしてみよう】	
			・説明:5分 ・ドローンによる塩川周辺の映像:10分 ・記念撮影:5分	・ドローンによる周辺の映像を見る。 ・最新の技術活用状況を知ってもらう。	
			・魚放流:10分	・魚の放流を通じて自然の大切さを感じ取ってもらう	
11:40	—	大鹿小学校	・到着		

※1 現場体験について

## 【重機に乗ってみよう】

- ・土砂を掘る、均す、盛る、削るなど、非常に多くの場面で活躍する重機である「バックホウ」に搭乗して頂きます。
- ・見て、触れて、動かすことで重機のスケールを体感すると共に、用途に合わせて様々な機能を使い分けている事を知ることができます。
- ・搭乗写真が撮れる時間を可能な限り確保します。



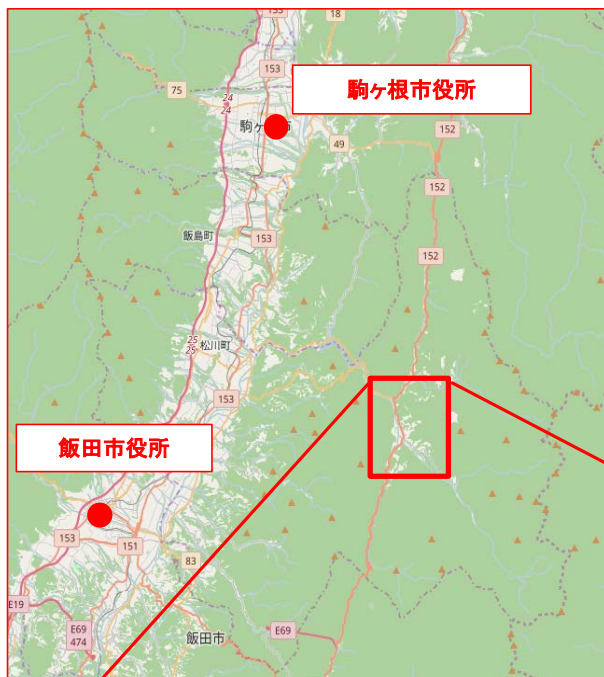
## 【測量をしてみよう】

- ・現場では構造物の長さや高さをどのように測っているのか理解するため、実際に現場で使用している「光波計」という機器を使って距離と高さを計測します。
- ・測量結果の精度を確認できるよう、あらかじめ正解を用意しておき、結果と比較します。
- ・作業と役割を分担し協力することで連帯感や達成感を共有しつつ、標高の概念を感覚的に学ぶことができます。





## 砂防・地すべり現場見学会 開催場所位置図



小渋川砂防出張所まで  
駒ヶ根市役所から車で約50分  
飯田市役所から車で約55分

